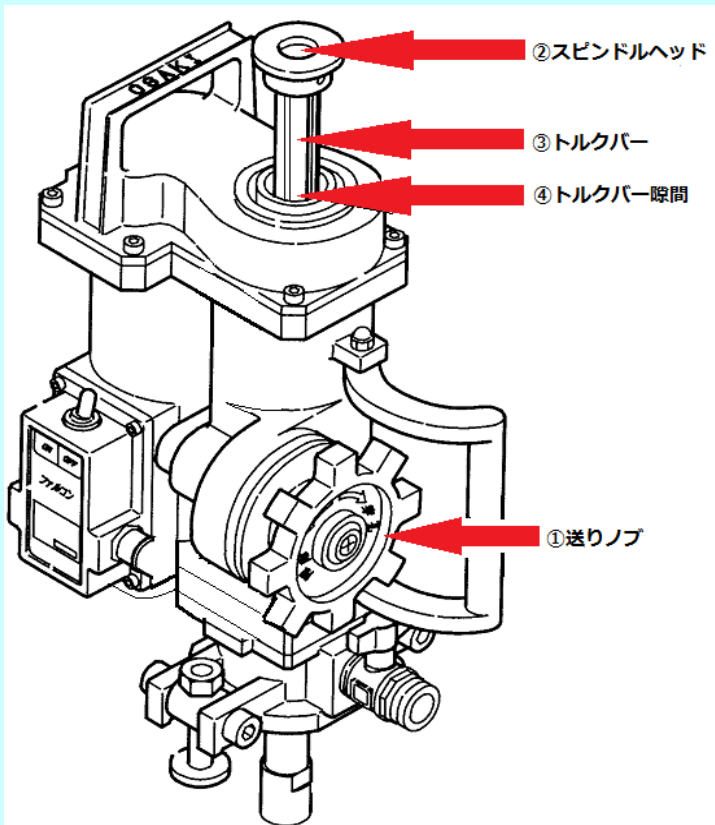


A-2R ファルコン メンテナンスガイド

現場で穿孔作業の際、もしも突然使用できなくなったら大変困ります。
一週間に1回程度、下記のお手入れを心がけましょう。



- (1) 穿孔機全体 とくに③トルクバーの泥・砂等の汚れをウエスで拭き取ります。
- (2) ①送りノブを「解除」方向矢印いっぱいに戻し、②スピンドルヘッドをストロークいっぱいに引き上げます。
- (3) ③トルクバーと穿孔機本体の④トルクバー隙間へ機械油を油差しを使って注油します。

★ご注意！

CRC556は使用厳禁

穿孔機内部のパッキンが劣化し
内部浸水・錆の原因となります。

- (4) 次に②スピンドルヘッドを押し下げます。この往復作業を5～6回行うと、トルクバーに外部から侵入した泥が付着するのでウエスで拭き取ります。
- (5) 穿孔機内部の乾燥と錆防止の為に排水ボールバルブは開けたまま保管します。

電源コードの収納について



ファルコン本体に電源コードを巻き付けて保管すると、コード根元が引っ張られその隙間（赤矢印部分）から浸水し、故障・内部の錆発生の原因となります。画像右側のように、コードを緩やかに巻き、ハンドルに掛けて保管します。